

平成 16 年 3 月期 第 1 四半期業績の概況（非連結）

平成 15 年 7 月 31 日

上場会社名 株式会社タカキタ (コード番号：6325 東証・名証第 2 部)
 (URL <http://www.takakita-net.co.jp/>)
 代 表 者 役職名 代表取締役社長 若山 東男 (TEL：0595 - 63 - 3111)
 問合せ先責任者 役職名 取締役 大井 泰嗣

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高の会計処理の方法の最近会計年度における認識 : 無
 の方法との相違の有無

2. 平成 16 年 3 月期第 1 四半期業績の概況（平成 15 年 4 月 1 日 ~ 平成 15 年 6 月 30 日）

(1) 売上高 (注) 金額は百万円未満を切り捨て

	百万円	%
16 年 3 月期第 1 四半期	3,636	-
15 年 3 月期第 1 四半期	-	-
(参考)15 年 3 月期	12,321	

(注) 当該四半期より四半期業績の開示を行っているため、前年同四半期実績及び増減率につきましては記載しておりません。

[売上高に関する補足説明]

当第 1 四半期におけるわが国の経済は、企業の設備投資にやや回復の兆しがみられることや、株価の持ち直しなど、一部には景気回復の兆候もみられましたが、デフレ経済の継続や雇用情勢、個人消費を取り巻く環境は依然として厳しく、低迷基調のうちに推移いたしました。

このような環境のもと、農業機械部門においては、耕種農家と畜産農家が連携を進めて循環型農業の確立を図る動きが活発化してきているなかで、有機農業に対応した堆肥散布機や、国産稲ワラを収集・梱包し、飼料の自給率向上に貢献する「ロールベアラシリーズ」、飼料イネの促進に対応したホールクローブ収穫機の開発・市場投入に注力いたしておりますが、牧草収穫時期の天候不順が売上高に影響をきたし、売上高は 14 億 92 百万円となりました。

一方、電器音響部門においては、得意先による部品の海外現地調達化が進んでいるものの、売上高は 20 億 33 百万円となりました。

また、軸受部門においては、受注の回復もあり、売上高は 1 億 9 百万円となりました。

以上の結果、当第 1 四半期の売上高は 36 億 36 百万円となりました。

なお、当第 1 四半期は四半期決算導入の初年度であるため、前年同期との比較分析は行っておりません。

(2) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事実

該当事項はありません。

3. 平成 16 年 3 月期の業績予想（平成 15 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 3 月 31 日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1 株当たり予想 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中間期	6,500	290	125	7.82
通期	11,800	380	150	8.75

当該四半期における業績は概ね当初予定どおりに推移しており、業績予想の修正はありません。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後、様々な要因によって記載の予想数値と異なる可能性があります。

以 上